

交付図書の訂正について

平成30年10月 4日

契約責任者 東日本高速道路株式会社

東北支社長 松 崎 薫

平成30年7月13日付けで入札公告を行いました「小名浜道路 小名浜跨道橋（鋼上部工）工事」に係る交付図書の一部に誤りがありましたので別添のとおり訂正いたします。

【訂正内容】

- ・ 特記仕様書
- ・ 設計図
- ・ 割掛対象表参考内訳書

別添『正誤表』をご覧ください。

平成30年度

小名浜道路

小名浜跨道橋(鋼上部工)工事

交付図書正誤表

東日本高速道路(株)東北支社

い わ き 工 事 事 務 所

(工事名)小名浜道路 小名浜跨道橋(鋼上部工)工事

対象

特記仕様書  
21頁

誤

20-6-3 橋名板、橋歴板

(1) 橋名板、橋歴板  
橋名板、橋歴板は、共通仕様書11-7の各項目による他、下記(2)によるものとする。

(2) 橋名板の文字数等  
単価表に示す橋名板の文字数は次のとおりとする。

単価表の項目	文字数	摘要
橋名板	6文字 9文字	小名浜跨道橋 いわき小名浜IC橋

20-7 交通規制工

20-7-1 交通保安要員

(1) 種別  
共通仕様書19-4-2に規定する配置場所、配置人数、配置時間及び期間については下表のとおりとする。

単価表の項目	配置場所	配置人数	配置時間	配置期間	休憩時間の交代の有無
交通誘導警備員 B	県道いわき上三坂小野線	1人	8:00～17:00	橋梁施工時	無

なお、受注者の責によらず、交通保安要員の配置場所及び配置時間が大幅に変更となった場合は、これらに要する費用について監督員と受注者で協議し定めるものとする。

(2) 交通保安要員計画  
受注者は、業務を遂行するに十分な能力を有する交通保安要員を配置するものとし、あらかじめ氏名、経歴及び有資格情報等を記載した名簿を作成し、監督員に提出するものとする。なお、交通保安要員を変更又は追加した場合は、速やかに名簿を作成し、監督員に提出するものとする。

(3) 交通保安要員実施報告書の提出時期  
受注者は、共通仕様書19-4-3に規定する交通保安要員実施報告書を翌月上旬までに監督員に提出するものとする。

20-8 雑工

20-8-1 緩衝ゴム設置工

(1) 定義  
緩衝ゴム設置工とは、設計図書及び監督員の指示に従って、小名浜跨道橋の主桁端部及び、いわき小名浜IC橋の端支点横桁の巻立てコンクリートに落橋防止構造横変位拘束用緩衝ゴムを設置することをいう。

(2) 種別  
緩衝ゴム設置工の単価表の項目の種別は、次のとおりとする。

単価表の項目	区分内容
緩衝ゴム設置工 A1-1	小名浜跨道橋のA1橋台側の主桁G1、G2に350×50×500の落橋防止用緩衝ゴムを設置するものでM16×75のボルト、ナット6組/箇所を含む
緩衝ゴム設置工 A1-2	小名浜跨道橋のA1橋台側の主桁G1、G8に250×50×500の落橋防止用緩衝ゴムを設置するものでM16×75のボルト、ナット6組/箇所を含む
緩衝ゴム設置工 A2-1	端支点横桁の巻立てコンクリートに200×50×1900の落橋防止用緩衝ゴムを設置するものでM16のセラミックインサートとM16×140のボルト7組/箇所を含む

21

正

20-6-3 橋名板、橋歴板

(1) 橋名板、橋歴板  
橋名板、橋歴板は、共通仕様書11-7の各項目による他、下記(2)によるものとする。

(2) 橋名板の文字数等  
単価表に示す橋名板の文字数は次のとおりとする。

単価表の項目	文字数	摘要
橋名板	6文字 9文字	小名浜跨道橋 いわき小名浜IC橋

20-7 交通規制工

20-7-1 交通保安要員

(1) 種別  
共通仕様書19-4-2に規定する配置場所、配置人数、配置時間及び期間については下表のとおりとする。

単価表の項目	配置場所	配置人数	配置時間	配置期間	休憩時間の交代の有無
交通誘導警備員 B	県道いわき上三坂小野線	1人	8:00～17:00	橋梁施工時	無

なお、受注者の責によらず、交通保安要員の配置場所及び配置時間が大幅に変更となった場合は、これらに要する費用について監督員と受注者で協議し定めるものとする。

(2) 交通保安要員計画  
受注者は、業務を遂行するに十分な能力を有する交通保安要員を配置するものとし、あらかじめ氏名、経歴及び有資格情報等を記載した名簿を作成し、監督員に提出するものとする。なお、交通保安要員を変更又は追加した場合は、速やかに名簿を作成し、監督員に提出するものとする。

(3) 交通保安要員実施報告書の提出時期  
受注者は、共通仕様書19-4-3に規定する交通保安要員実施報告書を翌月上旬までに監督員に提出するものとする。

20-8 雑工

20-8-1 緩衝ゴム設置工

(1) 定義  
緩衝ゴム設置工とは、設計図書及び監督員の指示に従って、小名浜跨道橋の主桁端部及び、いわき小名浜IC橋の端支点横桁の巻立てコンクリートに落橋防止構造横変位拘束用緩衝ゴムを設置することをいう。

(2) 種別  
緩衝ゴム設置工の単価表の項目の種別は、次のとおりとする。

単価表の項目	区分内容
緩衝ゴム設置工 A1-1	小名浜跨道橋のA1橋台側の主桁G1、G2に350×50×500の落橋防止用緩衝ゴムを設置するものでM16×75のボルト、ナット6組/箇所を含む
緩衝ゴム設置工 A1-2	小名浜跨道橋のA2橋台側の主桁G1、G8に250×50×500の落橋防止用緩衝ゴムを設置するものでM16×75のボルト、ナット6組/箇所を含む
緩衝ゴム設置工 A2-1	端支点横桁の巻立てコンクリートに200×50×1900の落橋防止用緩衝ゴムを設置するものでM16のセラミックインサートとM16×140のボルト7組/箇所を含む

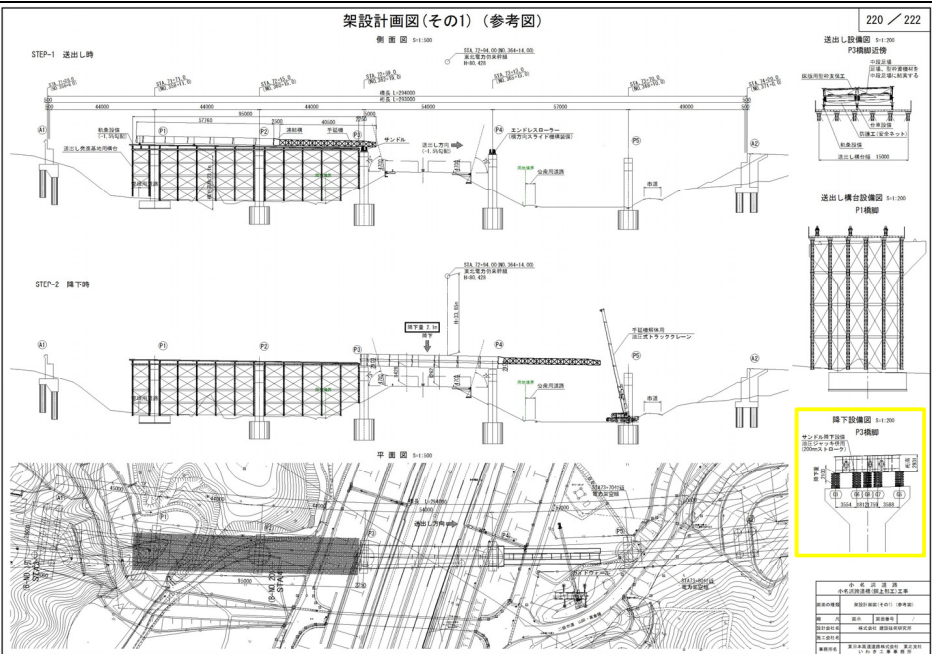
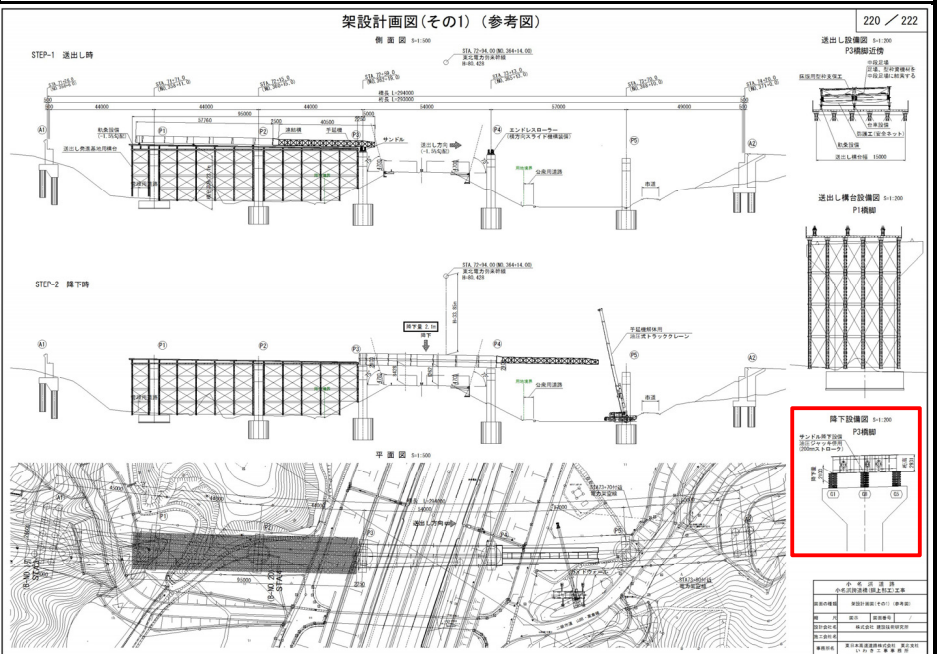
21

(工事名)小名浜道路 小名浜跨道橋(鋼上部工)工事

対象 小名浜跨道橋 設計図 2頁	誤										正									
	数量総括表 小名浜跨道橋 上部工数量総括表										数量総括表 小名浜跨道橋 上部工数量総括表									
工 種	項 目	種 別	単位	合計	換 要															
コンクリート 構造物工	コンクリート	A 1ー3	m3	86.2	σck=30N/mm2 巻き立てコンクリート															
		B 1ー3	m3	232.0	σck=24N/mm2 壁高欄															
		P 2ー2	m3	1,422.8	σck=40N/mm2 P C床版															
	型わく	A	m2	5,915.1	壁高欄、巻き立てコンクリート、P C床版															
			D13	t	24.697	SD345 壁高欄、巻き立てコンクリート														
			D16→D25	t	14.477	〃														
			計	t	39.174	〃														
			D13	t	92.967	SD345 P C床版														
			D16→D25	t	124.414	〃														
			計	t	217.381	〃														
鉄筋	A (E)	D13	t	256.555	SD345 壁高欄、巻き立てコンクリート、P C床版															
		合 計	t	0.260	SD345 エボキシ塗装鉄筋 壁高欄															
鋼構造物工	P C鋼材引張	P C鋼より線 (1 S 2 1, 8) S	kg	20,671	P C床版															
		製作材料費 (鋼板) A	t	98.898	SS400, SM400A, SM400B															
		製作材料費 (鋼板) B	t	841.908	SM490B, SM490C, SM490YA, SM490YB, SM520C-H															
	鋼構造物の製作	製作材料費 (形鋼) A	t	81.265	鋼板、スタッドジベル以外の鋼材															
			t	4.300	主桁部 H=200 ( 6,628 本)															
			t	0.777	主桁部 H=150 ( 1,542 本)															
			t	0.226	主桁部 H=100 ( 628 本)															
			計	t	5.303	〃														
	鋼構造物の製作	大型部材の製作 A 1	個	508	材料重量 ( 847,766 t)															
			個	5,381	材料重量 ( 175,308 t)															
m			4,639.8	( 4,639.8 m)																
鋼構造物の防錆	鋼構造物の塗装 Cー5	m2	10,648.1	外面塗装 本体																
	鋼構造物の塗装 Dー4	m2	618.9	内面塗装 本体																
鋼構造物の移送	鋼構の輸送 A 1	t	1,024,580	鋼構の輸送 A 1																
	鋼構の架設 A 1	t	822,291	鋼構の架設 A 1																
鋼構造物の架設	鋼構の架設 A 1 (Y)	t	202,289	鋼構の架設 A 1 (Y)																
	高力ボルト本締工	t	8,119	S10T (13,606本)																
支保及び 付属物工	伸縮設置	鋼構の現場溶接工	m	558.5	鋼構の現場溶接工															
		Eー3 (970×970×243)	箇所	3	免震支保 R = 8,000 kN (P1)															
		Eー4 (870×870×327)	箇所	3	免震支保 R = 4,600 kN (A1)															
	排水装置	Eー5 (820×820×289)	箇所	6	免震支保 R = 5,500 kN (P3,P4)															
		Eー6 (820×820×258)	箇所	3	免震支保 R = 5,600 kN (P5)															
		Eー7 (720×720×258)	箇所	3	免震支保 R = 2,300 kN (A2)															
		Eー8 (670×670×249)	箇所	4	免震支保 R = 4,000 kN (P2)															
		排水ます B	kg	30,759.0	鋼フィンガージョイント															
	排水管 A	上筋工	kg	1,050.0	SD450, 7箇所															
		下筋工	m	65.0	硬質塩化ビニル管															
交通安全施設工	橋名板	橋名板	箇所	2	アルミニウム板															
		橋名板	箇所	2	アルミニウム板															
		橋名板	箇所	2	アルミニウム板															
	橋下地防汚工	G 1ー2	m	403.0	H-2.0m															
		はく落防止対策工	m2	1,396.3	H-2.0m															
	橋柵ゴム設置工	橋柵ゴム設置工	m2	559.0	橋柵ゴム (クロロブレンダム、350×50×500)															
		橋柵ゴム設置工	m2	559.0	橋柵ゴム (クロロブレンダム、350×50×500)															
	鋼構造物工	鋼構造物の詳細設計	式	1	鋼構造物の詳細設計															
		鋼構造物の詳細設計	式	1	鋼構造物の詳細設計															
	下部工数量総括表 (上部工施工分)																			
工 種	項 目	種 別	単位	合計	換 要															
コンクリート 構造物工	コンクリート	B 1ー3	m3	22.3	σck=24N/mm2 躯体															
		C	m2	72.6	68.6 141.2															
	型わく	D13	t	0.106	SD345 躯体															
		D16→D25	t	0.725	〃															
鉄筋	A	計	t	0.831	〃															
		計	t	0.831	〃															
下部工数量総括表 (上部工施工分)																				
工 種	項 目	種 別	単位	合計	換 要															
コンクリート 構造物工	コンクリート	B 1ー3	m3	22.3	σck=24N/mm2 躯体															
		C	m2	72.6	68.6 141.2															
	型わく	D13	t	0.106	SD345 躯体															
		D16→D25	t	0.725	〃															
鉄筋	A	計	t	0.831	〃															
		計	t	0.831	〃															

正誤表(3/5)

(工事名)小名浜道路 小名浜跨道橋(鋼上部工)工事

対象	誤	正
<p>小名浜跨道橋 設計図 220頁</p>	<p>架設計画図(その1)(参考図)</p>  <p>220 / 222</p>	<p>架設計画図(その1)(参考図)</p>  <p>220 / 222</p>

正誤表(4/5)

(工事名)小名浜道路 小名浜跨道橋(鋼上部工)工事

対象

いわき小名浜IC橋  
設計図  
2頁

誤

数量総括表  
いわき小名浜 I C橋  
上部工数量総括表

工 種	項 目	種 別	単位	合計	摘 要			
コンクリート 構造物工	コンクリート	A 1－6	m3	44.9	σck=36N/mm2 巻き立てコンクリート			
		B 1－3	m3	87.4	σck=24N/mm2 壁高欄			
		P 2－2	m3	457.2	σck=40N/mm2 P C床版			
		A	m2	1932.8	壁高欄、巻き立てコンクリート、P C床版			
	鉄筋	A	D13	t	8.891	SD345	壁高欄、巻き立てコンクリート	
			D16～D25	t	7.455	〃		
			D29～D38	t	9.302	SD345	巻き立てコンクリート	
			計	25.648	SD345	壁高欄、巻き立てコンクリート		
			D13	t	15.473	SD345	P C床版	
			D16～D25	t	53.639	〃		
			計	69.112	〃			
			合 計	t	94.760	SD345	壁高欄、巻き立てコンクリート、P C床版	
			D13	t	0.354	SD345	エポキシ塗装鉄筋 壁高欄	
			合 計	t	0.354	〃		
			A (E)					
				P C鋼材引張	P C鋼より線 (1 S 2 8、6) S	kg	12,706	P C床版
		鋼構造物の製作		製作材料費 (鋼板) A	t	59.607	SS400、SM400A、SM400B	
				製作材料費 (鋼板) B	t	312.562	SM490YA、SM490YB、SM520C	
				製作材料費 (鋼板) C	t	20.010	SM570	
			製作材料費 (形鋼) A	t	13.868	鋼板、スタッドジベル以外の鋼材		
			製作材料費 (スタッドジベル)	t	3.657	φ22、H=200 (5,960 本)		
大型部材の製作 A 2	価		196	材料重量 (310,708 t)				
小型部材の製作 A 2	価		3,241	材料重量 (95,314 t)				
T 継手溶接工 A 2	m		2598.0					
鋼構造物の塗装 C－5	m2		2,367.0	外面塗装 本体				
鋼構造物の塗装 D－4	m2		3,352.4	内面塗装 本体				
鋼構造物の防錆	鋼板の給送 A 2	t	408.716					
	鋼板の架設 A 2	t	186.886					
	鋼板の架設 A 2 (Y)	t	221.830					
鋼構造物の架設	高力ボルト本締工	t	2,919	S10f (5,164本)				
	鋼板の現場溶接工	m	269.2	平均板厚 23mm				
	E－1 (1270×1270×226)	箇所	3	免震支索 R = 7,040 kN (P1)				
支承及び 付属物工	支承	E－2 (970×970×270)	箇所	6	免震支索 R = 2,790 kN (A1)、2,590 kN (A2)			
		伸縮装置 E (S=400mm)	m	27.9	アルミ合金鋳物			
	排水装置	排水ます B		kg	429.6	SC450、3箇所		
			上部工	m	11.7	硬質塩化ビニル管		
			下部工	m	15.7	〃		
	検査部	床版排水工 A 2	合計	m	27.4	〃		
			A	箇所	1			
			B	kg	6,874	上部工		
		橋名板	箇所	2	アルミニウム板			
		橋脚板	箇所	1	〃			
	交通安全施設工	落下物防止柵	F 1	m	110.0	H=3.0m		
はく落防止対策工		連続縦断シート貼付工	m2	531.7				
表面保護工		コンクリート表面被覆工	m2	421.0				
縦溝ゴム設置工	縦溝ゴム設置工	A 2－1	箇所	4	縦溝ゴム (クロロプレンゴム、200×50×1900)			
		A 2－2	箇所	6	縦溝ゴム (クロロプレンゴム、600×50×2000)			
鋼構造物工	鋼構造物の詳細設計	鋼構造物の詳細設計 A 2	式	1				

下部工数量総括表 (上部工施工分)

工 種	項 目	種 別	単位	A 1 橋台	P 1 橋脚	A 2 橋台	合計	摘 要		
コンクリート 構造物工	コンクリート	B 1－3	m3	11.9	—	15.4	27.3	σck=24N/mm2 躯体		
			C	m2	49.5	—	71.8	121.3	〃	
	鉄筋	A	D13	t	0.234	—	0.537	0.771	SD345	躯体
			D16～D25	t	0.329	—	0.329	0.658	〃	
			計	t	0.563	—	0.866	1.429	〃	

正

数量総括表  
いわき小名浜 I C橋  
上部工数量総括表

工 種	項 目	種 別	単位	合計	摘 要			
コンクリート 構造物工	コンクリート	A 1－6	m3	44.9	σck=36N/mm2 巻き立てコンクリート			
		B 1－3	m3	87.4	σck=24N/mm2 壁高欄			
		P 2－2	m3	457.2	σck=40N/mm2 P C床版			
		A	m2	1932.8	壁高欄、巻き立てコンクリート、P C床版			
	鉄筋	A	D13	t	8.891	SD345	壁高欄、巻き立てコンクリート	
			D16～D25	t	7.455	〃		
			D29～D38	t	9.302	SD345	巻き立てコンクリート	
			計	25.648	SD345	壁高欄、巻き立てコンクリート		
			D13	t	15.473	SD345	P C床版	
			D16～D25	t	53.639	〃		
			計	69.112	〃			
			合 計	t	94.760	SD345	壁高欄、巻き立てコンクリート、P C床版	
			D13	t	0.354	SD345	エポキシ塗装鉄筋 壁高欄	
			合 計	t	0.354	〃		
			A (E)					
				P C鋼材引張	P C鋼より線 (1 S 2 8、6) S	kg	12,706	P C床版
		鋼構造物の製作		製作材料費 (鋼板) A	t	59.607	SS400、SM400A、SM400B	
				製作材料費 (鋼板) B	t	312.562	SM490YA、SM490YB、SM520C	
				製作材料費 (鋼板) C	t	20.010	SM570	
			製作材料費 (形鋼) A	t	13.868	鋼板、スタッドジベル以外の鋼材		
			製作材料費 (スタッドジベル)	t	3.657	φ22×200 (4,276本)、φ22×150 (1,684本)		
大型部材の製作 A 2	価		196	材料重量 (310,708 t)				
小型部材の製作 A 2	価		3,241	材料重量 (95,314 t)				
T 継手溶接工 A 2	m		2598.0					
鋼構造物の塗装 C－5	m2		2,367.0	外面塗装 本体				
鋼構造物の塗装 D－4	m2		3,352.4	内面塗装 本体				
鋼構造物の防錆	鋼板の給送 A 2	t	408.716					
	鋼板の架設 A 2	t	186.886					
	鋼板の架設 A 2 (Y)	t	221.830					
鋼構造物の架設	高力ボルト本締工	t	2,919	S10f (5,164本)				
	鋼板の現場溶接工	m	269.2	平均板厚 15mm				
	E－1 (1270×1270×226)	箇所	3	免震支索 R = 7,040 kN (P1)				
支承及び 付属物工	支承	E－2 (970×970×270)	箇所	6	免震支索 R = 2,790 kN (A1)、2,590 kN (A2)			
		伸縮装置 E (S=400mm)	m	27.9	アルミ合金鋳物			
	排水装置	排水ます B		kg	429.6	SC450、3箇所		
			上部工	m	11.7	硬質塩化ビニル管		
			下部工	m	15.7	〃		
	検査部	床版排水工 A 2	合計	m	27.4	〃		
			A	箇所	1			
			B	kg	6,874	下部工手摺、昇降梯子		
		橋名板	箇所	2	アルミニウム板			
		橋脚板	箇所	1	〃			
	交通安全施設工	落下物防止柵	F 1	m	110.0	H=3.0m		
はく落防止対策工		連続縦断シート貼付工	m2	531.7				
表面保護工		コンクリート表面被覆工	m2	421.0				
縦溝ゴム設置工	縦溝ゴム設置工	A 2－1	箇所	4	縦溝ゴム (クロロプレンゴム、200×50×1900)			
		A 2－2	箇所	6	縦溝ゴム (クロロプレンゴム、600×50×2000)			
鋼構造物工	鋼構造物の詳細設計	鋼構造物の詳細設計 A 2	式	1				

下部工数量総括表 (上部工施工分)

工 種	項 目	種 別	単位	A 1 橋台	P 1 橋脚	A 2 橋台	合計	摘 要		
コンクリート 構造物工	コンクリート	B 1－3	m3	11.9	—	15.4	27.3	σck=24N/mm2 躯体		
			C	m2	49.5	—	71.8	121.3	〃	
	鉄筋	A	D13	t	0.234	—	0.537	0.771	SD345	躯体
			D16～D25	t	0.329	—	0.329	0.658	〃	
			計	t	0.563	—	0.866	1.429	〃	

正誤表(5/5)

(工事名)小名浜道路 小名浜跨道橋(鋼上部工)工事

対象 割掛対象表 参考内訳書 2頁	誤				正			
	【仮設備工事費】				【仮設備工事費】			
	割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面	割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
	足場工費	橋梁及び一般構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	手摺先行枠組足場 ー450空m3 （一般構造物） 小名浜跨道橋（設置月数 23箇月） 10m～20m ー137空m3 20m～30m ー281空m3 いわき小名浜ⅠC橋（設置月数 11箇月） 10m未満 ー32空m3 （鋼橋上部工） 小名浜跨道橋 パイプ吊足場の設置期間 7928m2ー17箇月 いわき小名浜ⅠC橋 パイプ吊足場の設置期間 2550m2ー8箇月		足場工費	橋梁及び一般構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	手摺先行枠組足場 ー450空m3 （一般構造物） 小名浜跨道橋（設置月数 23箇月） 10m～20m ー137空m3 20m～30m ー281空m3 いわき小名浜ⅠC橋（設置月数 11箇月） 10m未満 ー32空m3 （鋼橋上部工） 小名浜跨道橋 パイプ吊足場の設置期間 4568m2ー17箇月 いわき小名浜ⅠC橋 パイプ吊足場の設置期間 1540m2ー8箇月	
	支保工費	コンクリート構造物施工時、所定の形状のコンクリート構造物に仕上げるための、仮設の支保構造物に要する費用をいう。	【枠組支保工】 いわき小名浜ⅠC橋 A 1橋台 3.4空m3 載荷荷重3.78 t /m2 桁下高さ0.9～1.2m 支保工存置日数 45日 A 2橋台 22.3空m3 載荷荷重3.78 t /m2 桁下高さ7.2～7.5m 支保工存置日数 45日		支保工費	コンクリート構造物施工時、所定の形状のコンクリート構造物に仕上げるための、仮設の支保構造物に要する費用をいう。	【枠組支保工】 いわき小名浜ⅠC橋 A 1橋台 3.4空m3 載荷荷重3.78 t /m2 桁下高さ0.9～1.2m 支保工存置日数 45日 A 2橋台 22.3空m3 載荷荷重3.78 t /m2 桁下高さ7.2～7.5m 支保工存置日数 45日	
	板張防護工費	橋梁施工に必要な板張防護工に要する費用をいう。	小名浜跨道橋 下面板張防護工 1153m2 設置月数 17箇月 側面板張防護工 802m2 設置月数 17箇月 いわき小名浜ⅠC橋 下面板張防護工 563m2 設置月数 8箇月 側面板張防護工 369m2 設置月数 8箇月		板張防護工費	橋梁施工に必要な板張防護工に要する費用をいう。	小名浜跨道橋 下面板張防護工 1153m2 設置月数 17箇月 側面板張防護工 802m2 設置月数 17箇月 いわき小名浜ⅠC橋 下面板張防護工 563m2 設置月数 8箇月 側面板張防護工 369m2 設置月数 8箇月	
	シート張防護工費	橋梁の施工に必要なシート張防護工に要する費用をいう。	小名浜跨道橋 下面シート張防護工 4868m2 設置月数 17箇月 側面シート張防護工 3060m2 設置月数 17箇月 いわき小名浜ⅠC橋 下面シート張防護工 1540m2 設置月数 8箇月 側面シート張防護工 1010m2 設置月数 8箇月		シート張防護工費	橋梁の施工に必要なシート張防護工に要する費用をいう。	小名浜跨道橋 下面シート張防護工 4868m2 設置月数 17箇月 側面シート張防護工 3060m2 設置月数 17箇月 いわき小名浜ⅠC橋 下面シート張防護工 1540m2 設置月数 8箇月 側面シート張防護工 1010m2 設置月数 8箇月	
	PC鋼材機械器具費	PC鋼材引張の作業に使用する機械器具に要する費用をいう。	緊張ジャッキ等 ー1式		PC鋼材機械器具費	PC鋼材引張の作業に使用する機械器具に要する費用をいう。	緊張ジャッキ等 ー1式	